Title	「第三回東日本大震災国際神学シンポジウム」報告 プログラム
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所紀要, No.58, 2014.11 : 25-26
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=5332
Rights	

SERVE

聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

第3回「東日本大震災国際神学シンポジウム」プログラム
いかにしてもう一度立ち上がるか——これからの100年を見据えて
「苦難を通し、壁を越えて、次の世代へ」

第1日 2月15日（土）プログラム

総合司会：山口陽一（東京基督教大学）

10:00 祈りと賛美：山口陽一 奏楽：植村久美子（OCC）

10:15 主題講演

「イエスの示したように苦しみ、また仕える——災害後の意味形成について」

ホアン・マルティネス（フラー神学大学院）

11:10-12:40 パネル・ディスカッション「震災への関わりと震災の語り」

コーディネータ：藤原淳賀（聖学院大学）

パネリスト：稲松義人（日本基督教団常議員，日本キリスト教社会事業同盟）

菊地 功（カトリック新潟教区司教，カリタスアジア総裁）

倉沢正則（東京基督教大学）

濱野道雄（西南学院大学神学部）

ホアン・マルティネス

ジョージ・カラントイス（ホーントン大学）

12:45 昼食（代表者会議）

14:00-15:30 分科会

1) 心理カウンセリング的な配慮 堀 肇（鶴瀬めぐみ教会）

藤掛 明（聖学院大学）

2) 支援と宣教（宣証） 大友幸一（宮城宣教ネットワーク）

鈴木 真（イザヤ58ネット）

3) 死者儀礼・伝統習俗とどう向き合うか 吉田 隆（東北ヘルプ）

4) 原発と震災 川上直哉（東北ヘルプ）

木田恵嗣（福島県キリスト教連絡会）

5) 在留外国人と震災 佐藤信行（在日韓国人問題研究所）

6) 次期災害への備え 栗原一芳（DRCnet首都圏災害プロジェクト）

岩上敬人（DRCnet災害対応チャプレン委員会）

15:45 全体会「災害が教会に教えること」

デービッド・ポーアン（ホーントン大学人道的災害支援研究所）

16:30 礼拝

司式：阿久戸光晴（聖学院大学）

「切り倒された木から生まれる種子——2度目に見えてくる世界」

イザヤ6・11-13, マルコ福音書8・2-26

讃美歌 I 126, II 67

17:00 閉会のことば：榊原 寛（OCC）

第2日 2月17日（月）プログラム

総合司会：藤原淳賀（聖学院大学）

10:30 講演とディスカッション

「あなたは誰の足を洗うのか——苦難のただ中でリーダーを起こす」

ジョージ・カランティス（ホイートン大学）

11:50 昼食

パネル展示：青山学院大学；東京基督教大学；聖学院大学；

Sola；キリスト者学生会；学生キリスト教友愛会

13:00 被災地支援をしている青年たちの発題とディスカッション

コーディネータ：小川 真（キリスト者学生会）

野田 沢（学生キリスト教友愛会）

発題者：近藤愛哉（盛岡聖書バプテスト教会牧師）

「土の器/キリストという宝」

佐藤真史（日本基督教団東北教区「被災者支援センター エマオ」）

「スロークーク——丁寧な出会いと祈り」

片岡自由（会津放射能情報センター）

「弱く小さくされているいのちに寄り添う

——会津放射能情報センターの活動から」

桑島みくに（キリスト者学生会関東地区・学生）

「キリスト者学生として地域社会で福音に生きる」

コメント ホアン・マルティネス

デービッド・ボーアン

ジョージ・カランティス

15:30 礼拝 野田 沢（学生キリスト教友愛会）

16:00 「3年間のまとめと派遣」 藤原淳賀（聖学院大学）